

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.1

### 1. 定格・環境条件

1-1. 定格入力電圧	AC100V、 50/60Hz、 1.25A (電源内蔵) (製造年月日が141008以降の製品) AC100V、 50/60Hz、 1.25A (電源内蔵) (製造年月日が141007以前の製品、旧仕様)
1-2. 消費電力	定常時最大66.5W(非給電時4.1W)、最小2.5W (製造年月日が141008以降の製品) 定常時最大 61W(非給電時4.9W)、最小2.6W (製造年月日が141007以前の製品、旧仕様)
1-3. 動作環境	動作温度範囲 0～40℃ 動作湿度範囲 20～80%RH (結露なきこと)
1-4. 保管環境	保管温度範囲 -20～70℃ 保管湿度範囲 10～90%RH (結露なきこと)
1-5. 適合規制	電磁放射 VCCI クラスA
1-6. 耐性	静電気放電(ESD) :IEC61000-4-2 (10kV) 放射電磁妨害 :IEC61000-4-3 Level2 電氣的ファストランジェントバースト :IEC61000-4-4 Level3 電氣的サージ :IEC61000-4-5 Level3 (AC line) 耐伝導ノイズ性 :IEC61000-4-6 Level2 電源周波数イミュニティ :IEC61000-4-8 Level4 瞬停/電圧変動 :IEC61000-4-11

### 2. 形状

2-1. 形状及び材料・色彩	大きさ :H46×W201×D88(mm) (突起部は除く) ケース材料 :ABS 色彩 :サテングレー 電源コード :長さ2m、2Pアース付き
2-2. 質量(重量)	800g

### 3. ハードウェア仕様

3-1. インターフェース	ツイストペアポート:RJ45コネクタ 8ポート (ポート1～8) (※1) 伝送方式 :IEEE802.3 10BASE-T :IEEE802.3u 100BASE-TX 伝送速度 :10/100Mbps 全/半二重 適合ケーブル :ツイスト・ペア・ケーブル (EIA/TIA568カテゴリー5相当以上) 最大伝送距離 :100m オートネゴシエーション機能 : 10Mbpsまたは100Mbpsおよび全/半二重を自動的に切り替えて動作します。 ポート1～7に最大15.4Wの給電が可能(最大合計49W給電可能、IEEE802.3af対応)  ※1 MNOシリーズ 省電力モード搭載により、ポート接続を自動検知し、電力消費を必要量に抑制。
3-2. スイッチング	スイッチング方式 :ストアアンドフォワード スイッチング容量 :1.6Gbps パケット転送能力 :ノンブロッキング 148,800pps/ポート(100Mbps) 14,880pps/ポート(10Mbps) MACアドレステーブル :1Kエントリー/ユニット バッファ :96Kバイト フロー制御 :半二重 バックプレッシャー 全二重 IEEE802.3x エージング :200～400秒 透過可能フレーム :EAP、BPDU

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.2

### 3. ハードウェア仕様

<p>3-3. LED表示</p>	<p>(1) POWER (電源) LED          緑点灯: 電源ON          消灯 : 電源OFF</p> <p>(2) ANY COL. (コリジョン) LED          橙点灯: 半二重で動作時にいずれかのポートでコリジョン (パケット衝突) 発生</p> <p>(3) PoE LIM. (PoEリミット) LED          消灯 : 0~42Wの範囲で給電          緑点灯: 42~49Wの範囲で給電          橙点滅: 要求給電電力が49Wを超える場合 (装置全体のオーバーロード)</p> <p>(4) STATUS/ECO (ステータス/ECOモード) LED          緑点灯: ステータスモードで動作          緑点滅: ECOモードで動作          橙点灯: 起動中          橙点滅: システム障害発生</p> <p>(5) PoE (給電モード) LED          緑点灯: 給電モードで動作</p> <p>(6) 100M (スピードモード) LED          緑点灯: スピードモードで動作</p> <p>(7) FULL (DUPLEXモード) LED          緑点灯: DUPLEXモードで動作</p> <p style="text-align: right;">各ポートの表示は表1 (次ページ) を参照してください。</p> <p>前面部にあるLED表示切替ボタンを使用して、接続している端末と接続確認の表示 (ステータスモード)、PoEの状態表示 (給電モード)、100Mbpsや10Mbpsの伝送速度の表示 (スピードモード)、全二重または半二重の伝送方式表示 (DUPLEXモード)、全てのポートLEDを消灯 (ECOモード) させることができます。</p> <p>電源起動時のモードをベースモードといいます。          ベースモードはステータスモード (工場出荷時) とECOモードの2種類があります。          ベースモードの切替はLED表示切替ボタンを長押し (3秒間以上押下) することにより変更できます。切替が正常に行われると、STATUS/ECO LED、PoE LED、100M LED、FULL LEDの計4つのLEDが一斉点灯し、消灯後、STATUS/ECO LEDが点灯あるいは点滅します。</p> <p>また、給電モード、スピードモード、DUPLEXモードのいずれかに変更し、LED表示切替ボタンを1分間使用しなかった場合には、自動的に指定されたベースモード (ステータスモードあるいはECOモード) の表示へ戻ります。          ベースモードは電源OFFになっても保持されます。</p> <p>表示と LED</p> <p>The diagram shows a panel with the following indicators and their states:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>PoE</b> (Power over Ethernet)</li> <li><b>ECOモード</b> (ECO Mode): ON (点滅), OFF (点灯)</li> <li><b>STATUS/ECO</b> (Status/ECO Mode): ON (点滅), OFF (点灯)</li> <li><b>POWER</b> (Power): ON (点灯), OFF (消灯)</li> <li><b>ANY COL.</b> (Any Collision): ON (点灯), OFF (消灯)</li> <li><b>PoE LIM.</b> (PoE Limit): ON (点灯), OFF (消灯)</li> <li><b>100M</b> (100M Speed Mode): ON (点灯), OFF (消灯)</li> <li><b>FULL</b> (Full Duplex Mode): ON (点灯), OFF (消灯)</li> </ul> <p>A separate diagram shows the physical <b>LED表示切替ボタン</b> (LED Indicator Switch Button) on the device, which is used to toggle between modes. A callout indicates that a 3-second long press of this button toggles between the Status mode and the ECO mode.</p>
-------------------	--

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

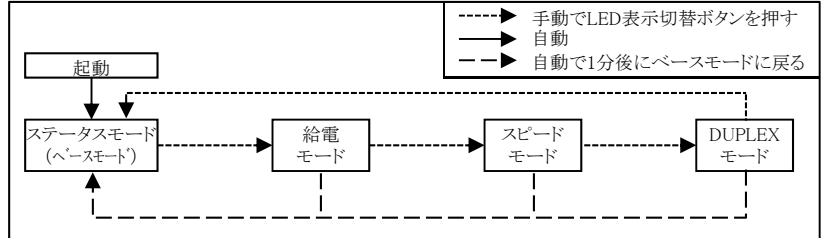
品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.3

### 3. ハードウェア仕様

#### 3-3. LED表示

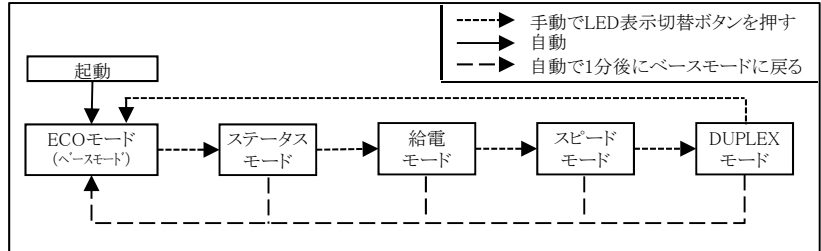
LED表示切替の状態遷移について  
2種類のベースモードと各モードのLEDは以下のように切替えることができます。

ベースモードがステータスモード(工場出荷時)の場合



切替(3秒長押し)

ベースモードがECOモードの場合



各モードのLEDとポート1～8のLEDは以下のように対応します。

表 1

モードLED	表示モード	LED表示	ポート1～8の状態
STATUS/ECO	ステータスモード (工場出荷時)	点灯	緑点灯: 端末との接続が正常 緑点滅: データ送受信中 消灯 : 未接続
PoE	給電モード (ポート1～7)	点灯	緑点灯: 正常に給電 橙点滅: ポート単体のオーバーロード、または 装置全体のオーバーロード 消灯 : 給電していない、または、 PoE受電機器未接続 ※ポート8は常に消灯
100M	スピードモード	点灯	緑点灯: 100Mbpsでリンクが確立 消灯 : 10Mbpsでリンクが確立あるいは未接続
FULL	DUPLEXモード	点灯	緑点灯: 全二重でリンクが確立 消灯 : 半二重でリンクが確立あるいは未接続
STATUS/ECO	ECOモード	点滅	消灯 : 端末との接続、未接続に関わらず、 すべて消灯

#### 3-4. カスケード接続

ポート8はAuto MDI/MDI-Xに対応  
ポート1～7は、MDI-X固定

#### 3-5. PoE給電機能

IEEE802.3af給電機能  
ポート1～7に最大合計49W給電可能(ポートへの最大給電能力15.4W)  
給電方式 : Alternative B(ケーブルの空き線 4,5,7,8 利用)

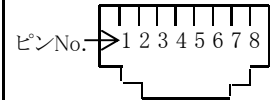
作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.4

#### 4. コネクタ ピン配置

##### 4-1. ポート1~7

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI-X	信号	Rx+	Rx-	Tx+	Tx-	+V	+V	-V	-V



##### 4-2. ポート8

状態	ピンNo.	1	2	3	6
MDI-X	信号	Rx+	Rx-	Tx+	Tx-
MDI	信号	Tx+	Tx-	Rx+	Rx-

#### 5. 設置方法・付属品

5-1. 設置方法	(1) スチール製OAデスクへの取り付け(裏面のマグネットにより直接取り付け) (2) 木板等スチール製以外の壁面への取り付け(別売の取付金具、品番PNA001を使用)
5-2. 付属品	(1) 取扱説明書 :1冊 (2) マグネット(本体に装着) :2個

#### 6. 別売品

6-1. 取付金具 (品番:PNA001)	2個入り 木板等スチール製以外の壁面への取り付け用
--------------------------	------------------------------

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.5

## 7. 安全確保のための使用上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。  
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

- (1) 交流100V以外では使用しない  
火災・感電・故障の原因になります。
- (2) 雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない  
感電の原因になります。
- (3) この装置を分解・改造しない  
火災・感電・故障の原因になります。
- (4) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります
- (5) ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電・故障の原因になります。
- (6) 開口部やツイストペアポートから内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない  
火災・感電・故障の原因になります。
- (7) 水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しない  
火災・感電・故障の原因になります。
- (8) 直射日光の当たるところや温度の高いところに設置しない  
内部の温度が上がり、火災の原因になります。
- (9) 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しない  
落下して、けが・故障の原因になります。
- (10) ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX以外の機器を接続しない  
火災・感電・故障の原因になります。
- (11) この装置を火に入れない  
爆発・火災の原因になります。
- (12) 故障時は電源プラグを抜く  
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になります。
- (13) 必ずアース線を接続する  
感電・誤動作・故障の原因になります。
- (14) この装置を壁面に取り付ける場合は、本体および接続ケーブルの重みにより落下しないように確実に取り付け・設置する。  
けが・故障の原因になります。
- (15) ツイストペアポートで手などを切らないよう注意の上取り扱う

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.6

## 8. 使用上の注意事項

- (1) 内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。
- (2) 商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。
- (3) この装置を設置・移動する際は、電源コードを外してください。
- (4) この装置を清掃する際は、電源コードを外してください。
- (5) 仕様限界をこえると誤動作の原因になりますので、ご注意ください。
- (6) この装置をマグネットで取り付ける場合は、ケーブルの重みなどで装置がずれたり落下しないことをご確認ください。  
また、ケーブルを接続するときは、装置全体を押さえて接続してください。
- (7) この装置を高所に取り付ける場合は、ねじなどで壁面に確実に固定してください。  
マグネットで高所に取り付けた場合は、落下によるけがや製品破損のおそれがあります。
- (8) マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。記憶内容喪失のおそれがあります。
- (9) この装置をOAデスクに取り付けた時、取り付けたまま、ずらさないでください。塗装面によっては傷がつくおそれがあります。
- (10) RJ45コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、  
帯電したものを近づけたりしないでください。静電気により故障の原因となることがあります。
- (11) コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。  
静電気により故障の原因となることがあります。
- (12) 周囲の温度が0～40℃の場所でお使いください。また、この装置の本体の周辺は密閉せず、放熱のために十分な空間  
(最低20mm)を設けてください。内部に熱がこもり、故障・誤動作の原因となることがあります。
- (13) この装置を上下に重ねて置かないでください。  
また、左右に並べておく場合はすき間を20mm以上設けてください。
- (14) この装置は放熱効果をあげるためスチールデスクへの取り付けを推奨しています。
- (15) 壁面や床面に設置すると、放熱により壁材または床材が変色(変形)するおそれがあります。
- (16) この装置に長時間身体を触れないでください。低温やけどのおそれがあります。

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	

品名	Switch-S8PWR	商品仕様書	401-21089K-SP03
品番	PN21089K		全7 No.7

## 9. 品質保証について

本商品の品質管理には最大の注力をいたしますが、

- (1) 万一、本商品の品質不良が原因となり、人命並びに財産に多大の影響が予測される場合には、本仕様書記載の特性・数値に対し余裕を持たれ、かつ二重回路等の安全対策を組み込んでいただくことを、製造物責任の観点からお勧めします。
- (2) 本商品の品質保証期間はご購入日より1年間とし、本仕様書に記載された項目とその範囲内とさせていただきます。本商品に弊社の責による瑕疵が明らかになった場合には、誠意をもって代替品の提供、または瑕疵部分の交換、修理を本商品の納入場所で速やかに行わせていただきます。

但し、次の場合はこの保証の対象から除かせていただきます。

- 1) 本商品の故障や瑕疵から誘発された他の損害の場合。
- 2) お買い上げ後の取扱い、保管、運搬（輸送）において、本仕様書記載以外の条件が本商品に加わった場合。
- 3) お買い上げ時までに実用化されている技術では予見することが不可能であった現象に起因する場合。
- 4) 火災・地震・洪水・落雷・紛争など弊社に責のない自然あるいは人為的な災害による場合。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

お客様の取扱説明書に従わない操作に起因する損害および本商品の故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害については、その責任は負いかねますのでご了承ください。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
- (ニ) 保証書の提示がない場合
- (ホ) 保証書にお買い上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

作成日	平成 24年 1月 1日	ネットワークソリューション事業本部
改定日	平成 29年 12月 13日	